

テニスコート維持管理



テニスコート維持管理



より良い状態でコートと長く付き合って頂くために次の事についてメンテナンスが必要です。

◎日常メンテナンス コートを良い状態で保つためにプレーをする前後に次のような事に注意して下さい。

<散水>

コートが乾燥している時は、土が固くなつて表面がくずれやすくなつたり、埃がたちやすくなります。特に夏は、プレー後に十分な散水を行つてください。

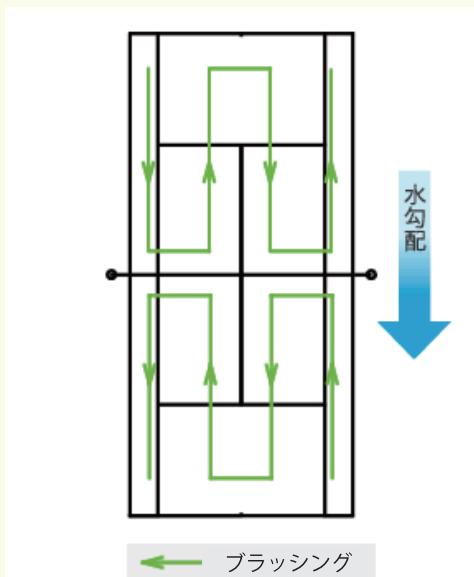
<転圧>

雨降り後は、コートが軟らかくなります。その状態で使用するとコートを傷める事になりますので、少し乾燥させてから転圧してください。特にコートが完成した当初は、十分な固さでないため毎日転圧してください。

<ブラッシング>

細かな不陸をなくすため、プレー前後にブラッシングを行つてください。ブラッシング後は、ラインを傷めないようにライン上を掃いてください。

テニスポストが引つ張られ傾いてしまうため、使わない時は、ネットをゆるめておいてください。



◎定期メンテナンス 下記のような症状があれば、その都度行なつてください。

<大きな不陸がある時>

サービスライン、ベースラインの後ろが特に傷みやすく不陸ができやすくなっています。不陸箇所をアメリカンレイキ等で搔き起し、周囲の高い所の土を均し平坦にします。足りない時は、土を補充し、転圧します。全体に不陸がある時は、水下に土が流れているので、水下から水上へ土を持ち上げるようにレイキを掛けてください。

<埃が立つ時>

土が乾燥しているために起こります。十分な散水を行つてください。埃が立ち始める時期の前に苦汁の散布をすると埃防止には効果的です。

<冬の時期>

路面の凍結防止のために苦汁の散布を行つてください。

<その他>

ラインが損傷した時は、ラインの張替を行つてください。その時、古い釘は必ず抜いてください。コート周囲の側溝は、定期的に清掃してください。

